



TITLE:

通信

AUTHOR(S):

---

CITATION:

通信. 天界 1932, 12(139): 412-414

ISSUE DATE:

1932-10-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/162271>

RIGHT:

## 北 米 よ り

拜啓 其後は意外の御疎遠に打過ぎ候。小生方に同好會北米支部設置に就て當地方發行の二、三邦字新聞紙上に數回發表仕候も、未だ一人の同好者を御紹介申上ぐるを得ず、誠に汗顔の至りに候。此れも移民地の事でもあり、又世界的不況の一反影かとも存ぜられ候。何れにしろ今後とも機會あるごとに發表して同好者を得るやう努力仕るべく候。

本年は天界頗る多忙を極め居り候が、小生等の如き小望遠鏡の所有者には及びもつかぬ事とて、誠に残念に候。それにしてもホウトン・カメツトだけは四月末頃數夜に渡り烏座附近を北上するを觀望致し候。

四月二十日前後の琴座流星群は三夜計り觀測に勉め候が御報告申すやうな何物も捕へず終り候。然し、来るべき八月上旬のペルセウス座流星群は是非とも取り逃さぬやう心掛け居り候。昨年は八月十日前數夜にわたり一時間三十乃至六十と言ふ流星を數へ上げ候。

當地（プロブレ）より百五十哩、ロサンゼルスより六十哩の地にリバサイト（Riverside）と申す人口二萬五千計りのタウンに Amateur Telescope Makers Association と申す二十名計りの團體より數回招待を受けし爲、先日月例のミーティングに出席致し候。同夜は會員外に三四十名の觀覽者あり數臺の自作の反射鏡を据つけ天體の觀測及びサンバナデノ市のジニア・カレッジの教師を聘して天文の講演を受け、時にはウエルソン天文臺のプロヒツサを招待し講話を聞くなどして天文趣味の普及に勉むる美しき會合に候。我等日本人も同じやうな會を持ち得ればと考へさせられ候。同會の head にドクトルベレ Dr. H. P. Bailey なる人を推し、同氏の指導のもとに會員が自ら鏡を作り筒、マウンティングなど各自獨特の考案より作り出すなど誠に面白く美ましく感ぜられ候。同氏は自作の十五吋カシグレアン、十二吋及び八吋のニュートニアンを所有致し居り候。サンバナデノ市（人口五萬）の Junior College の十六吋鏡も同氏作にして Porter 氏及び Mt. Wilson の Anderson 氏の O.K. を得た立派な鏡に候。私も同氏方に三日計り滞在して昨年より取りかゝり居りし九吋鏡を仕上げ候。又同氏考案の英國風マウンティングをアルミニウム・キ

ヤスティングにて小生の爲に實費にて作り呉れる筈、此の一ヶ月以内に仕上ぐると申し居り候。のみならず天體寫眞器迄取りつけて呉れると申し居り候。竣工の暁は多少意義ある觀測が出来得る事と鶴首して待ち居り候。御承知の通り米國に於ては原料、機械、動力など甚だ容易に廉價に入手出来、先輩、經驗家が指導を惜まぬ爲か、素人ばなれせし素人を多く見うくるやうに候。我が同胞社會もかくありたきものと存ぜられ候。(後略)

1932年7月24日

北米合衆國帝國平原

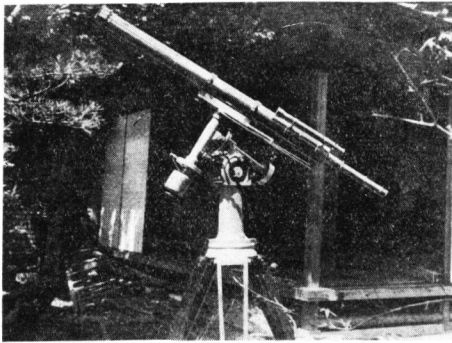
長 田 政 二

山 本 一 清 殿

## 大 牟 田 よ り

御手紙有難拜見しました。九州に御出での御豫定の山、是非大牟田へ下車の上御立寄り下さい。尙御下向の節は御一報下さい。

近頃にて二三人入會者があります。其の内の一人塚脇宙松氏の製作による15



糎反射赤道儀は誠に上出来で全部自作としては恐らく全國一と存じますから是非天界に紹介して下さい。此の他本市内に十數個出来ました皆15糎級のものです。

本年より大牟田市内は大に天界に活動する事になると思

ひます。

簡易な製作についての自作の経過に付て書かせて居りますからすぐ送ります。

何卒天界の掛りの御方へ御相談の上是非出して下さい。又小さい寫眞は小生の十糎にて目下使用中のものでありますから比較の爲送りました。

古 賀 和 吉

## 大阪南支部だより (第二信)

當支部設立後中村先生の御來宅を願つて支部設立第一回集會を開いて以來是非公開觀測會を催すべく意氣込丈はあるのですが何分適當な場所が無く毎月一回支部員丈の集合を行つてゐるに過ぎませんが、當支部觀測所も新しく出來上り支部員諸君の研究觀測に使用してゐます、いづれ近い中には公開觀測會をやる筈であります但取り敢へず山本先生の御言葉により日記丈の列記に止め責を逃して頂きます。

3月22日……月食研究觀測 曇のため失敗 來會者2名。

5月 2日……當支部員1名と花山天文臺の公開觀測に行き中村先生と雑談後 30種にて金星、木星、彗星等を見せて頂く。

5月29日……支部例會來會者5名 金星木星二重星星團等觀望 後研究座談會を開く。

6月 9日……岩崎善兵衛氏作の140年前の屈折望遠鏡の試験をし 寫眞を寫す、テストの結果及寫眞は同好會へ報告す。

7月 1日……豪雨の中を山本先生御來宅され 早速岩橋時計店へ御案内の上例の望遠鏡の調査をされる。

7月24日……支部例會、今月は暑さの折柄納涼觀測會を催し屋上觀測所で11種反射で星を觀望しつゝ種々の研究をなす。特に漸く高くなつた土星の研究觀測。來會者6名

9月11日……支部例會、折柄の曇天で來會者3名 雑談及研究をなす。(伊達英太郎)

## 會員に關する報告

### 〔入 會〕

高 井 博 典	京都市中京區西ノ京中合町47
關 根 健	臺北市龍口町1の4
川 島 瀧	堺市堺區裁判所
阿 部 光 雄	大阪府豐中町千歳通2
原 安 三 郎	東京市麴町區富士見町5の12
生 形 元 重	大阪府豐中町岡町錦通2の104
小 林 正 男	尾道市長江町二丁目 小林恭三内
吉 田 繁	飯塚市芳雄シオン通 飯塚獨立基督教會
宮 本 貞 夫	大阪府豐能郡南豐島村大字原田 734の19